

指定管理者制度導入施設の管理運営に関する評価票(評価対象年度:平成29年度)

施設の名称	岩沼海浜緑地
指定管理者の名称	株式会社東北ダイケン
施設所管部課(室)	土木部都市計画課

1. 当該施設の管理形態の推移【施設所管課記入】

期間	管理形態	指定管理者(管理受託者)の名称	摘要
平成21年 4月 ~ 平成24年 3月	指定管理者	社団法人宮城県建設センター	
平成24年 4月 ~ 平成27年 3月	直営		閉園
平成27年 4月 ~ 平成32年 3月	指定管理者	株式会社東北ダイケン	

(注)管理形態欄には、直営・管理委託・指定管理者の別を記入してください。

2. 現指定管理者の概要【施設所管課記入】

指定管理者の名称	名称	株式会社東北ダイケン
	所在地	仙台市青葉区一番町三丁目6-1 一番町平和ビル
指定期間	平成27年4月1日 ~ 平成32年3月31日 (5か年)	
募集方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募	

3. 施設の概要【施設所管課記入】

施設の名称	仙台放送ジュニパーク岩沼	
所在地	岩沼市下野郷字浜, 同字赤江川, 岩沼市押分字須加原	
設置年月	平成3年8月	
根拠条例等	県立都市公園条例	
設置目的	仙台湾海浜の恵まれた自然環境を活用し、健全な屋外レクリエーションの場を提供するもの。	
施設の内容	敷地面積	301,000㎡(北ブロック:239,000㎡, 南ブロック:62,000㎡)
	構造	都市公園(広域公園)
施設の内容	内容	南ブロック:駐車場、バーベキュー広場、炊事棟、遊具 ローラーすべり台、管理事務所、便所、芝生広場 北ブロック:テニスコート、野球場、多目的広場、遊具 便所、管理事務所、芝生広場、健康遊具、ローラーすべり台
	開館(所)日	年末年始(12月29日から1月3日まで)及び毎週火曜日(祝日の場合は翌日) ただし、利用者の要望に応じて臨時閉園を検討する
開館(所)時間	①(4月1日から9月30日まで)午前8時00分~午後6時00分, ②(10月1日から3月31日まで)午前8時00分~午後5時00分	
指定管理者が行う業務の範囲	(1)指定管理公園に係る、県立都市公園条例第4条1項(行為許可)及び第3項(行為の変更許可)の許可に関する事務 (2)指定管理公園に設けられた有料公園施設に係る、県立都市公園条例第6条2項(有料公園施設利用の許可)の許可に関する事務 (3)指定管理公園の維持管理に関する業務 (4)(1)~(3)のほか、知事が別に定める業務 (5)(1)~(4)の実施を妨げない範囲において行う自主事業	
利用料金制	採用の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	利用料金の名称	有料施設使用料 行為許可に係る公園使用料

4. 施設利用実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 開館(所)日数及び利用者数

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (平成29年度) (A)	前 年 度 (平成28年度) (B)	評価対象年度 (平成29年度) (C)		
開館(所)日数	311 日	311 日	311 日	100.0%	100.0%
延べ利用者数	50,000 人	24,644 人	54,355 人	108.7%	220.6%

(注)対象施設が複数ある場合は、施設ごとに記入してください。

(2) 延べ利用者数の内訳

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (平成29年度) (A)	前 年 度 (平成28年度) (B)	評価対象年度 (平成29年度) (C)		
南ブロック一般来園	18,500 人	22,066 人	23,002 人	124.3%	104.2%
南ブロックパーベキュー施設利用	2,500 人	2,578 人	3,157 人	126.3%	122.5%
北ブロック一般来園	15,000 人	人	12,232 人	81.5%	#DIV/0!
野球場・多目的広場・テニスコート利用	14,000 人	人	15,964 人	114.0%	#DIV/0!
	人	人	人	#DIV/0!	#DIV/0!
合 計	50,000 人	24,644 人	54,355 人	108.7%	220.6%

5. 管理運営収支実績【施設所管課記入(太枠内は指定管理者記入)】

(1) 収入

(単位:千円, %)

項 目	事業計画	実 績		対計画比 (C)/(A)	対前年度比 (C)/(B)
	評価対象年度 (平成29年度) (A)	前 年 度 (平成28年度) (B)	評価対象年度 (平成29年度) (C)		
県指定管理料	35,016	17,000	35,016	100.0%	206.0%
利用料金収入	2,640	0	2,153	81.6%	#DIV/0!
その他		8		#DIV/0!	0.0%
収入計 (a)	37,656	17,008	37,169	98.7%	218.5%

(2) 支出

人件費	14,900	7,460	13,493	90.6%	180.9%
施設管理費	23,756	10,315	18,836	79.3%	182.6%
事業運営費	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
その他	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!
支出計 (b)	38,656	17,775	32,329	83.6%	181.9%

(3) 収支

収 支 (c)=(a)-(b)	-1,000	-767	4,840	-484.0%	-631.0%
前期繰越収支差額	0	479	-288	#DIV/0!	-60.1%
次期繰越収支差額	0	-288	4,552	#DIV/0!	-1580.6%

※ 自主事業を実施している場合は、上記に準じて、自主事業の収支実績を別掲すること。

自主事業収入	1,000	504	934	93.4%	185.3%
自主事業支出	250	106	299	119.6%	282.1%
収 支 (c)=(a)-(b)	750	398	635	84.7%	159.5%

6. 評価対象年度(平成29年度)の管理運営評価【指定管理者・施設所管課記入】

項目	事業実績 【指定管理者記入】		指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】		県の評価 【施設所管課記入】		
				評価		評価	
①管理運営体制	<ul style="list-style-type: none"> ・現地責任者1名、施設管理員5名を配置し、その他本社担当1名で現場補助業務を実施した。 ・南・北ブロックともに管理事務所には2名以上の配置を行い、安全に留意してシフト作成した。 ・岩沼復興マラソンの施設準備において北ブロック中心のシフト体制を組んで施設メンテナンスを実施。 ・毎月、担当デスクが巡回時に作業予定確認、作業内容確認、作業実施方法確認、安全管理及び個人情報管理、施設利用者への接遇等の教育指導を実施した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営開始から3年目に入り、業務の質の向上を図りながら管理運営ができた。 ・北ブロック開園に伴い職員3名増員し有料施設管理や植栽管理に重点を置いて担当を明確にし事業計画以上の管理運営ができた。 		S	<p>北ブロック開園に対応し適切な人員配置を行ない、事業計画書に即した適切な公園運営を行なったものと認められる。</p>	A
人員体制	正規 7人	非正規 0人					
②施設・設備の維持管理業務の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・今期は北ブロックが開園したがトイレ等の污水処理関係工事が終了しておらず仮設トイレや汚水くみ取りを毎週実施した。 ・遊具点検など施設点検を計画通り実施し、点検時の不具合箇所については、早急に修繕対応するなど施設の安全対応に努めた。また、清掃にて美観維持に努めた。 ・緑地管理の施工数量についても仕様以上の施工を実施した。 ・北南ブロックともに水道の水質検査を定期的に実施してきたが基準値には厳しい状況のため、看板等での告知を実施した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・北ブロックの污水処理工事は10月ごろには完成予定でしたが依然、県南浄化センター側の污水ポンプ電気工事が終了しておらず弊社職員による手動にてポンプアップを継続し利用者へ不便をかけない管理を実施した。 ・岩沼市水道事業者と協議を重ねたが震災後に以前あった近隣施設がすべて移転しており水道内塩素が十分に循環していない状況との回答、今後も定期的に水質検査を実施しクレーグランド散水などの使用量増などで基準値を確保していく。 		S	<p>事業計画どおりの維持管理が行われたものと認められる。 また、上下水道の整備が不十分であるなかで最大限努力し、公園の効用を維持したものと認められる。</p>	A
③運営業務(ソフト事業等)の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・10月開催の岩沼復興マラソンの事前打ち合わせや準備に協力、当日はスタッフ一員として大会成功に尽力した。 ・パンフレットを季節ごとに作成して配備し公園の広報活動を実施した。 ・管理運営日誌を毎日、詳細に記載し、本社へ送信報告した。 ・年末年始休園日や公園情報を適宜、HPや掲示板にて案内した。 		<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレット及びHPにて南ブロックの各施設を宣伝し、公園利用者の増加をはかった。また、近隣の公民館や岩沼市役所へもパンフレット配布を実施した。 		A	<p>パンフレット配布等の恒常的なPR活動に加え、「東北・みやぎ復興マラソン」への協力を充分に行なったものと認められる。 「東北・みやぎ復興マラソン」は今後も継続される予定であり、公園としてもイベントを活用できるよう工夫されたい。</p>	A
④自主事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・自主事業として昨年ご好評をいただいたクリスマスリース作り体験会を実施した。 ・炭及び着火剤の販売 		<ul style="list-style-type: none"> ・予定通りに実施できた。 ・昨年実施して大好評だったクリスマスリース作り体験会は、予想以上に子供達に喜ばれ、来年も実施してほしいとの要望を多くいただいた。 		A	<p>恒例となるイベントを創出しつつあり、評価できる。参加者の高評価を糧に、より良いイベントになるよう工夫されたい。</p>	A
⑤利用者サービスの向上	<ul style="list-style-type: none"> ・震災前の有料施設利用者や団体(野球場・テニスコート)へ北ブロック開園案内を送付 ・パンフレットの作成に加え、専用ホームページで、有料施設利用者へ公園の施設予約状況を発信することができた。 ・花壇を増設して来園者へ花や植物の魅力を発信した。 ・加瀬沼公園BQ予約制に伴い岩沼海浜緑地のBQ広場のPRも実施した。 ・北ブロック開園にあたり、有料施設の団体利用実績がある団体様に北ブロック開園案内を送付した。 ・岩沼復興マラソン参加者への現地経路図や事前のマラソンコース説明など丁寧な対応を心がけた。 		<ul style="list-style-type: none"> ・北ブロック開園に伴い震災前の有料施設利用者へ開園の案内を送付、中高等学校関係者や各種スポーツ団体から大変感謝されました。 ・県南エリアの運動施設のPR及び一般来園者の増加に繋がりました。 ・岩沼復興マラソンに他県や県内から参加する方々へ開催場所等の経路説明等、丁寧な対応が大変喜ばれた。 		S	<p>事業計画に定める取り組みを予定どおりに実施したものと認められる。 また、とりわけ北ブロック開園により利用可能になったスポーツ施設について、供用開始初年度であるにもかかわらず、維持管理・予約受付等の事務を適切に行ない、多くの利用者の好評を得たものと認められる。</p>	A

⑥利用者の苦情、要望等の把握とその反映	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートは来園者が少ない中で、スタッフが積極的に来園者に声をかけて実施した。 ・北ブロック開園したが市道からの案内看板が少なく道がわかりづらいので看板を増やしてほしいとの要望。 ・岩沼復興マラソン後の大会運営やシャトルバスについての苦情等については仙台放送への連絡、報告を徹底した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・開園3年目で北ブロックも開園したが一般来園者がまだまだ少ない状況で、来園者にスタッフが必ずお声掛けをすることでリピーターを増やし利用促進に努めた。 ・北ブロック管理事務所のトイレは大変きれいで使いやすいとのお声を多くいただいた。 ・案内看板は岩沼市道工事が完成次第、岩沼市、県で増やす計画。 	A	<p>上下水道の整備が不十分である中でも、利用者の期待を上回る設備の維持管理を行ない好評を得ているものと認められる。</p> <p>施設それ自体が新しいという要因もあると思われるが、今後も好評を維持できるよう努力されたい。</p>	A
⑦安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ・岩沼復興マラソン開催にあたり園内マラソンコースや有料施設を中心に危険箇所等の保全修復を実施した。 ・施設の巡回点検を毎日2回行い、特に遊具においては、日常点検講習受講者による定期遊具点検(月2回)及び外部業者による法定遊具点検(年2回)を行い安全管理を徹底した。 ・防災避難訓練を行い、避難路の確認や避難指示訓練を実施した。 ・芝生管理作業は、繁忙日の土日避けて行い、利用者への安全を確保、作業もヘルメット、プロテクター着用にて労働災害防止に努めた。 ・管理事務所設置の救急箱の薬品の欠品がないよう常に本社から補充体制を構築し、ノロウイルスやインフルエンザ対策キットも即座に本社から常備した。 ・岩沼復興マラソン開催にあたり仙台放送へ2週間管理事務所等の鍵を貸与したが、マラソン担当者の管理不足から鍵紛失が発生し即日安全対策を講じた。 ・南ブロック五間堀川の護岸工事終了後、河川への立ち入りが自由な状況になっており危険区域ではないかとの提議を仙台土木事務所にした。急遽、来期に河川への立ち入り禁止フェンス工事が計画された。 	<ul style="list-style-type: none"> ・芝刈り作業中の事故を踏まえ、作業エリア確保、作業中のぼり等の危険予知トレーニングを職員に指導することで事故防止を図れた。 ・遊具など特に安全性を求めるものについては、定期点検を行い、不具合の早期修繕や利用制限を行い、不安全要素の排除を行った。 ・バーベキューシーズンの火災予防活動は暴風警報対策も含めて、充分に対応できた。 ・防災訓練実施、安全大会参加、また新人スタッフのスキルアップ等、状況判断の重要性を再確認できた。 ・インフルエンザやノロウイルス対策は万全に対応できた。 ・鍵の貸与に関しては県の許可のもと実施したが紛失後すぐにドア鍵の変更工事を行い安全対策に万全を期した。今期の復興マラソン時の鍵の貸与とは県と協議して、 ・五間堀川への自由な出入りが制限できたことで河川事故の発生を抑止できた。 	S	<p>施設の破損等による重大な事故は無く、また、潜在的なリスクにも充分対応したものと認められる。</p>	A
⑧県民の平等利用	<ul style="list-style-type: none"> ・有料施設抽選実施とバーベキュー利用、及び遊具利用の公平平等利用に努め、利用者からの問い合わせ等に対して誠意を持って対応した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者からの公平性に係る苦情は発生しなかった。 	A	<p>公平性を欠く公園運営が行われたとする根拠は無く、公平性に配慮した運営が為されたものと評価できる。</p>	A

項目	事業実績 【指定管理者記入】	指定管理者の自己評価 【指定管理者記入】	評価	県の評価 【施設所管課記入】	評価
⑨個人情報の保護	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護基準に則り、個人情報の取り扱いを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の漏洩は発生しなかった。 	A	<p>適切な個人情報の取扱に努めたものと認められる。</p>	A
⑩利用実績	<p>上記「4. 施設利用実績」のとおり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・北ブロック開園したが有料施設利用は毎月増加傾向にあり土日祝日はほぼ予約は埋まっているが、一般の来園者が少なく南ブロックと比較すると特に遊具施設が駐車場から遠いことも敬遠されているようだ。 ・復興マラソン後は徐々に来園者は増加しているが今後もHPやパンフレット配布、千年希望の丘イベントを活用して利用者の増加を図っていく。 ・南ブロックはオープン後、3年目に入り徐々に遊具利用の家族連れやBQ利用者が増加、前年比125%の実績でした。 	S	<p>総数において事業計画を上回る来園者数となっており、充分に県民の利用があるものと考えられる。</p> <p>北ブロックの利用者数増加が課題であるが、各ブロックの施設・利用者の傾向等を踏まえた来園者数に関する計画の精査も行われたい。</p>	A

①収支実績	上記「5. 管理運営収支実績」のとおり	・施設管理業務費において岩沼復興マラソンと大型台風被害によるテニスコート整備、多目的広場整備が予算を大きく上回ってしまったが、枯木処理等の経費でカバーできた。 北ブロック復旧工事の遅れにより発生した仮設トイレ費や汚水汲み取り費は県に一部補てんをお願いできた。	A	想定外の支出を補いつつ適切な維持管理を行ない、公園の効用を保ちつつ黒字を確保したものと認められる。	A
②その他の取り組み	・環境配慮の取り組み ・千年希望の丘管理事務所との協働で植樹等のイベント時に岩沼海浜緑地の宣伝PRを実施できた。	・事務所内の冷暖房温度や照明の適正管理を実施した。 ・施設の利用者にも環境美化活動への意識を高めてもらう為に、看板設置等の取り組みは今後も継続していく。	A	環境配慮が疎かであったとする根拠は無く、適切な配慮のもと公園運営が行われたものと認められる。	A
総合評価		南ブロックは3年目に入り来園者も増加しており順調に思われたが、北ブロック開園後に復興工事遅れが発生、水道及び汚水処理工事未完、トイレ使用不可、各施設のシャッター故障、トイレ便器センサーの故障等が頻発に発生し仮設トイレ準備や汚水汲み取り業者手配にも尽力した。 北ブロックの来園者は有料施設利用者がほとんどでテニスコート、野球場利用者は震災前のレベルまで復活している。 野球場スコアボード利用の要望はあるが工事費が高額であり現状施設での利用者サービスは達成できた。 岩沼復興マラソンにおいて事前の施設メンテナンス、仙台放送運営面への協力体制づくり、前後2週間の有料施設閉鎖、大会後の有料施設修復、一般利用者への復興マラソンへの協力及び周知等でマラソン参加者や一般利用者の満足度向上に大いに貢献できた。	S	北ブロックの再開園や「東北・みやぎ復興マラソン」開催等、通常の管理業務に加えて多大な業務を必要とする年度となったが、そのような状況の中でも、概ね事業計画に即した適切な運営を行ない、公園の効用を増進したものと認められる。 平成30年度以降も、業務量の多い状況が当面継続するものと思われるが、適切な管理運営を継続されたい。	A

【指定管理者が行う自己評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営を行った。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営を行った。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われなかった。大いに改善努力が必要である。

【県が行う評価の基準(目安)】

評価	評価の考え方
S	年度事業計画書等の内容を上回る実績であり、優れた管理運営が行われた。
A	年度事業計画書等の内容と同程度の実績であり、適正な管理運営が行われた。
B	年度事業計画書等の内容を下回る実績であり、さらなる工夫・改善が必要である。
C	年度事業計画書等に基づく管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善努力が必要である。

7. 施設管理運営の課題等【指定管理者・施設所管課記入】

項目	指定管理者 【指定管理者記入】	県 【施設所管課記入】
管理運営の課題等	①来園者数増加(北ブロック・南ブロック) ②北ブロック有料施設利用収入の確保 ③管理スタッフの管理能力の向上 ④アンケート回収件数の増加 ⑤第2回岩沼復興マラソンの対応 ⑥北ブロック汚水槽関連電気工事の完成時期 ⑦南ブロック五間堀川沿いの安全対策 ⑧北ブロック進入路沿い(営林署所轄地内)への不法投棄対策	本年度は多くの懸案事項のあるなか、第一回「東北・みやぎ復興マラソン」を実施に漕ぎつけた。平成30年度以降も継続して実施される予定であることから、よりよい形でイベントを開催できるよう引き続き協力願いたい。 また、一部公園において、行為許可及び使用料減免の基準・方法等について、必ずしも条例・事業計画書に示すとおり処理が為されていないと懸念される例があり、これを機に改めて確認・協議したい。